

射水市民病院経営強化プラン（素案）におけるパブリック・コメント

No.	対象箇所等	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
1	<p>第3章 経営強化に向けた施策 1 役割・機能の最適化と連携の強化 （1）地域医療構想等を踏まえた病院の果たすべき役割・機能（P20）</p> <p>5 施設・設備の最適化 （1）施設・設備の適正管理と整備費の抑制（P25）</p>	<p>能登半島地震による医療機関への影響も懸念される中、射水市民病院は、地域の中核病院であり、救急医療を含む医療提供体制の維持を図るには、電力と一般的な非常用発電機だけでは、心もとないと感じる。停電時でも医療を継続提供できる電源セキュリティの多重化、飲料水貯蔵、生活用水の貯水槽設置など具体的な対応が必要ではないか。</p> <p>震災を経験している他県の例として、エネルギーセキュリティ対策をイニシャルレスで行ったという事例もあることから、財務負担を抑えつつ、災害対応を図る手法として倣うことができると思われるので、検討してはどうか。</p>	<p>当院の電源セキュリティは、2系統あり、セキュリティの多重化を図っています。また、入院患者の給食提供のための食料等を備蓄しているほか、貯水槽を2槽設置することで、緊急時の対応に備えています。</p> <p>しかし、近年の激甚化する災害に対応していくためには、引き続き、防災対策に関する情報収集を行うなど、災害時においても病院の医療提供体制の維持が図られるよう適切な対応が必要のため、5 施設・設備の最適化（1）施設・設備の適正管理と整備費の抑制の中に、「また、激甚化する災害対応について、引き続き、防災対策に関する情報収集に努めるなど、災害時においても、病院の医療提供体制の維持が図られるよう適切に対応します。」の文言を追加します。</p>	有
2	<p>第3章 経営強化に向けた施策 6 経営の効率化等 （3）目標達成に向けた具体的な取組（P29）</p>	<p>経営改善委員会による経営改善の取組の継続について、管理者と職員の協働関係を深めつつ、経営改善に向けて取り組んでほしい。</p>	<p>当院はこれまで経営改善委員会をはじめとした院内の委員会において、改善実績や今後の方針を共有するなど、多職種間の意識の共有を図っています。引き続き、職員間の連携を深め、経営改善に向けて取り組みます。</p>	無
3	<p>参考：用語解説（P32）</p>	<p>DPC、DPC/PDPS、HCUの用語について、CT（ComputedTomography）同様、正式名称を併記してはどうか。</p>	<p>解説欄に正式名称を記載します。</p>	有